|  |  |
| --- | --- |
| 令和3年度（2021年度）用 | 中学校国語科書写用 |

|  |
| --- |
| 「新しい書写」**年間指導計画作成資料****【３年】** |

※単元ごとの配当時数，主な学習活動，評価規準などは，今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しい書写」（第３学年）年間指導計画作成資料　　　　　　単元名の欄中「(3)エ（ア）」などは学習指導要領の内容を示す。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 単元名 | 単元の目標 | 時数 | 学習活動 | 観点別評価規準 |
|  | 書写で学ぶことp.2-3 | 書写学習の目的を理解することができる。 | 適宜 | 1. 3年間の学習の流れを見通す。
 |  |
|  | 書写の学習の進め方p.4 | 学習の進め方の要点を理解することができる。 | 適宜 | 1. 書写の学習の進め方を理解する。
 |  |
| 1　効果的に文字を書こう |
| 4～5 | 身の回りの文字の目的と工夫　　　p.80-81（3）エ（ア） | 身の回りの文字の目的と，それに応じた工夫を理解することができる。 | 2 | 1. 身の回りで見られる文字について，それぞれの特徴や目的，工夫している点を考える。
2. 身の回りの文字の目的と工夫について「書写のかぎ」で確認する。
3. ①で考えたことを発表し，話し合う。
4. 自己評価・相互評価をする。
 | ［知識・技能］○身の回りの文字には，目的に応じた工夫がされていることを理解している。 |
| 6～7 | 手書き文字の特徴p.82-83（3）エ（ア）【用具】鉛筆・ペン | 手書き文字や手で書くことの特徴を理解することができる。 | 2 | 1. 三つの場面での，手書き文字や手で書くことの特徴を考え，表にまとめる。
2. 手書き文字の特徴を「書写のかぎ」で確認する。
3. 活字で制作したポスターの一部分を「書写のかぎ」を生かして手書きにする。
4. 自己評価・相互評価をする。
 | ［知識・技能］○手書き文字の特徴を生かして，効果的に書く工夫を考えている。［思考・判断・表現］○手書き文字の特徴を理解している。 |
|  | [文字のいずみ]仕事の中の手書き文字　　　　　　　p.84-85 | 仕事のなかで手書き文字が持つ役割を知り，文字文化への関心を高めることができる。 | 適宜 | 1. 4人の職業人のインタビューを読む。
 |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 9～10 | 書き手の意図と表現p.86-87（3）エ（ア）【用具】鉛筆 | 文字は，書き手の意図に応じて効果的に書かれていることを理解できる。 | 2 | 1. 応援旗の中央の文字から受ける印象や，書き手が表現したい意図を考える。
2. 文字の表現効果について，「書写のかぎ」で確認する。
3. 文字を選び，表現したい意図や書体，工夫について考え，応援旗を作る。
4. 自己評価・相互評価をする。
 | ［知識・技能］○文字は，書き手の意図に応じて効果的に書かれていることを理解している。［思考・判断・表現］○意図に応じて効果的に書くための工夫を考えている。 |
| 11 | 現代につながる文字の役割　　 p.88-89（3）エ（ア）【用具】鉛筆 | 文字が果たしてきた役割について考えることができる。 | 1 | 1. 年表を読んで，文字の役割や現在との共通点などを考え，空欄に記入する。
2. 文字が果たしてきた役割について「書写のかぎ」で確認する。
3. 自己評価・相互評価をする。
 | ［知識・技能］○歴史のなかで文字が果たしてきた役割を理解している。［思考・判断・表現］○これまで学習してきたことを踏まえて，文字の役割や現在とのつながりについて考えている。 |
| 12 | [文字のいずみ]書き初めをしよう〈希望に輝く春〉〈生命を尊ぶ〉〈不屈の精神〉〈梅の花咲く里〉p.90,105-108（3）エ（ア）【用具】毛筆 | 書きたい言葉と書体を考え，これまでに学習してきた「書写のかぎ」を生かして，書き初めを書くことができる。 | 1 | 1. 書きたい言葉と書体を考える。
2. これまでに学習した「書写のかぎ」をどのように生かすか考える。
3. 書き初めを書く。
 | ［知識・技能］〇これまでの学習を理解して書き初めを書いている。 |
| 1～3 | [生活に広げよう]思いを文字で表そうp.91-93（3）エ（ア）【用具】鉛筆・毛筆・ペン | 書写で身につけた力を生かして，自分の思いを効果的に文字で表現できる。 | 2 | 1. これまでの書写の学習を生かし，卒業を控えた思いを表す言葉やふさわしい形式を考える。
2. 伝えたい思いを効果的に表現するために，書体，配列，文字の大きさ，筆記具などを工夫し，下書きをして，それをもとに話し合う。
3. 作品を作る。
4. 自己評価・相互評価をする。
 | ［思考・判断・表現］○自分の思いを表現するために，既習事項をどのように生かすか考えている。［主体的に学習に取り組む態度］○既習事項を生かして，進んで，思いを表す言葉を書こうとしている。 |
|  | [文字のいずみ]古典をもとにp.94-95 | 高校の芸術科書道について知り，文字文化への関心を高めることができる。 | 適宜 | 1. 書道の古典作品を見る。
2. 書道の学習について知る。
3. 高校生の活躍について知る。
 |  |
|  | [文字のいずみ]書いて味わおう「おくのほそ道」 　 p.96 | 古典文学を書いて味わい，文字文化への関心を高めることができる。 | 適宜 | 1. 「おくのほそ道」の文章を書く。
 |  |
|  | [文字のいずみ]二十四節気と季節の挨拶　　 p.109-112 | 二十四節気と季節の挨拶について知り，文字文化への関心を高めることができる。 | 適宜 | 1. 二十四節気の区分とその解説，季節の挨拶文例を読む。
 |  |
|  | [文字のいずみ]書くことを楽しむ日本の文字文化，世界の文字文化裏表紙裏（3）エ（ア） | 世界の文字文化を知り，文字文化への関心を高めることができる。 | 適宜 | 1. 日本の書き初めの様子を見る。
2. カリグラフィの様子を見る。
3. アラビア書道の様子を見る。
 |  |
| 書写活用ブック |
|  | さまざまな書式（手紙，新聞，リーフレット，ポスター，フリップ，レポート，原稿用紙　ほか）　　　　　　　p.(2)-(9) | さまざまな場面にふさわしい書き方や，情報のまとめ方を理解することができる。 | 適宜 | 1. 手紙，新聞，リーフレット，ポスター，フリップ，レポート，原稿用紙，入学願書，複写式の用紙，往復はがき，のし袋，簡潔な手紙，電子メールの書き方についての解説を読む。
 |  |
|  | 行書の部分の形p.(10)-(11) | 行書の部分の形の違いを理解することができる。 | 適宜 | 1. 上段の文字にならい，形の違いを意識しながら空欄に行書で書く。
 |  |
|  | 常用漢字表，人名用漢字表 p.(12)-(32) | 常用漢字，人名用漢字の手書きの書き方を理解することができる。 | 適宜 | 1. 常用漢字2136字・人名用漢字863字の楷書体と行書体を一覧する。
 |  |